



そ お

曾於 議会だより

2012. 8

No.29

一般会計補正予算

2

市政を問う

4

委員会報告

13

末吉小児童による田植え体験学習

1,350万円

6月定例会

後継者育成が期待される曾於市の農業

6月定例会

予算

★平成24年度曾於市一般会計予算の補正について（第1号）

（全会一致 可決）

今回の補正は、歳入において、療養介護医療費給付事業に対する民生費国庫負担金405万円及び民生費県負担金202万5千円、青年就農給付金事業に対する農林水産業費県補助金1350万円、平成23年度介護給付費の精算による介護保険特別会計からの繰入金1671万円、地域振興住宅建設事業

6月定例会は、6月12日開会し、6月29日に閉会しました。

定例会では、曾於市道路線の廃止及び認定、辺地に係る公共施設の総合整備計画、平成24年度予算の補正など議案13件、承認案4件、報告2件、陳情2件、発議1件などを審議し、議決しました。

費の増による市債1億9800万円の追加が主なものであります。

歳出においては、療養介護医療費給付事業810万6千円、新規就農総合支援事業

による青年就農給付金1350万円、希望者の増等による地域振興住宅建設事業2億4598万1千円の追加や人事異動に伴う職員給の増減が主なものであります。

★平成24年度曾於市国民健康保険特別会計予算の補正について（第1号）

（全会一致 可決）

今回の補正は、歳入

において、一般会計繰入金を461万8千円減額し、歳出において、人事異動に伴う国民健康保険総務職員給を461万8千円減額するものであります。

★平成24年度曾於市後期高齢者医療特別会計予算の補正について（第1号）

（全会一致 可決）

今回の補正は、歳入において、一般会計繰入金を245万9千円減額し、歳出において、人事異動に伴う後期高齢者医療総務職員給を245万9千円減額するものであります。

青年就農給付金事業に



★平成24年度曾於市
介護保険特別会計
予算の補正について
(第1号)

(全会一致 可決)

今回の補正は、歳入に
おいて、支払基金交付金
79.9万円、県支出金3
81.7万2千円、一般会
計繰入金111.9万1千
円、平成23年度繰越金
244.6万3千円の追加
が主なものであります。

歳出においては、人事
異動に伴う介護保険総
務職員給112.1万6千
円、介護給付費の精算
に伴う償還金54.04万
円、一般会計繰出金16
7.1万1千円の追加が主
なものであります。

★平成24年度曾於市公
共下水道事業特別会
計予算の補正につい
て(第1号)

(全会一致 可決)

今回の補正は、歳入

において、一般会計繰入
金111.3万5千円を
減額し、歳出において、
人事異動に伴う下水道
総務職員給111.2万
4千円及び施設管理職
員給1万1千円を減額
するものであります。

★平成24年度曾於市水
道事業会計予算の補
正について(第1号)

(全会一致 可決)

今回の補正は、末吉
上水道水源地施設修繕
費31.1万7千円及び
人事異動に伴う職員給
13.6万1千円の追加
が主なものであります。

条 例

★曾於市有住宅条例及
び曾於市教職員住宅
条例の一部を改正する
条例の制定について

(全会一致 可決)

4月より、3中学

議 案

★損害責任負担の額を
定め、和解することに
ついて(有機センター)

(全会一致 可決)

平成23年11月22日、
曾於市有機センター脱
臭棟木造平屋建てが、
建築後13年で倒壊した
件について、工事管理
業務を受託したNTC
コンサルタンツ(株)、請負
施工した鹿島建設(株)及
び曾於市が解体、再建
築工事に係る費用につ
いてそれぞれ責任負担

校が統合したことに伴
い、教職員住宅の南之
郷中学校校長住宅及び
教頭住宅・財部北中学
校長住宅及び教頭住
宅・財部南中学校校長
住宅及び教頭住宅を教
育委員会から建設課へ
市有住宅として移管す
るものであります。

することと合意し、和
解するものであります。

★辺地に係る公共的施
設の総合整備計画に
ついて(大峯辺地)

(全会一致 可決)

財部町大峯辺地の
総合整備計画(平成24
年度から平成28年度
まで)を定めようと
するものであります。

★辺地に係る公共的施
設の総合整備計画に
ついて(新田山・花
房辺地)

(全会一致 可決)

末吉町新田山・花房
辺地の総合整備計画(平
成24年度から平成26年
度まで)を定めようと
するものであります。

陳 情

★少人数学級の推進な
ど定数改善、義務教育
費国庫負担制度2分の
1復元に係る陳情書

(全会一致 採択)

提出者

曾於市財部町
北保1869番地
松元 義邦氏

★消費税増税に反対す
る意見書の提出を求
める陳情

(賛成少数 不採択)

総務常任委員会で
賛成多数で採択しま
したが、6月26日国
会における衆議院通
過を受けて、本会議
では、賛成少数で不
採択となりました。

意見書

★少人数学級の推進な
ど定数改善、義務教育
費国庫負担制度2分の
1復元に係る意見書

(全会一致 可決)

子どもたちが全国
どこに住んでも全国
どこの機会均等が担
保され、教育水準が
維持向上されるよう
に施策を講じる必要
があることから、関
係機関に意見書を提
出しました。

政を問う



五位塚 剛 議員

フラワーパーク建設は 中止を

市長／胡摩地区で進めていく

五位塚議員 三月議会で胡摩地域を限定した予算が賛成多数で可決されたが、胡摩地域で事業を進める考えか。

池田市長 当初予算に編成したので、そのまま胡摩地域での整備を進めていく。

問 私は5月と6月に



胡摩地域での独自ハエ調査

弁当をひろげて環境調査をした。大きなハエや小バエなど多数いた。市当局が調査した結果では一ヶ所は5日間で868匹、便所バチが23匹、また、2日間で508匹となっている。この結果をどう考えるか。

市長 市の職員がハエ取り紙で環境調査を行ったが、そんなにハエが多いとも少ないとも思わない。

問 パークゴルフや花を楽しんだ後、弁当をひろげて食べる時ハ

エや便所バチがたくさん群がるという状況では、お客さんは来ないのではないか。

赤字を出すおそれがあるので、建設を中止すべきではないか。

市長 弁当をひろげて調査するのは、ハエを呼ぶためにまき餌をすることにになるので、おかしいではないか。

曾於市は畜産のまちであるから、ハエがいるのは当然である。

弁当はクラブハウスで食べれば良いと思う。

曾於市の人口増対策を求める

問 人口が合併時から4086人減り4万人を切る状況になっている。どう認識しているか。

市長 要因として、自然動態の死亡による減少が大きいと考える。

問 仕事、結婚、子育て



元気に仲良く深川幼児学級と学童の子どもたち

てなど総合的な人口増対策を明確に打ち出すべきではないか。

市長 企業誘致、子どもの医療費の無料化など、また、窓口一本化も検討したい。

中学校統廃合後の跡地利用は

問 南之郷中、財部南中、財部北中の跡地利用はどうするのか。

市長 南之郷中は、介護老人福祉施設を進めていきたい。

財部南・財部北中は

民間業者などへ無償貸与する方向で募集をはじめた。

健康診断の進め方を求める

問 末吉に健康増進センターが完成したら、健康診断の実施場所を一本化する考えか。

市長 健康増進センター建設後は、幼児健康診査以外は従来どおり各町巡回方式で実施する。

また、幼児健康診査は毎月できないか検討中である。



迫 杉雄 議員

国民文化祭及び国民 体育大会への対応は

市長／誘致に努めたい

一般質問
9議員登壇

市



改修要望のある弥五郎の里調理場の床

迫議員 曾於市食育推進基本計画は市民にどのような浸透しているか、食生活改善推進員の活動状況はどうであるか。

池田市長 次世代を担う幼稚園、保育園、小・中学校の子ども達への農作業の体験や、学校給食を通じて理解を深めている。食生活改善推進員は現在57名で、各種行事に延べ88

回、食育の一環で各調理実習に7回、いきいきサロンに11回、その他イベントに5回延べ111回の行事に推進員は活動をしている。

問 弥五郎の里の調理場の改修をすべきだが、特に床がべたつき危険と聞いている。早急に対応すべきではないか。

市長 現場を見て調査し検討する。

問 本市の食文化の向上を目指すため、平成27年に県が開催する「国民文化祭」において、本市も食文化の部門で誘致する考えはないか。

市長 食の部門で農産物振興や観光にもつなげられることから、ぜひ企画できるように努力する。



曾於市からオリンピック選手を！

体育・スポーツの 振興について

問 本県では第75回国民体育大会開催に向けての対応が始まった。本市においては競技力の向上や選手の発掘及び育成についての考えはどうであるか。

教育長 今年度から『競技力向上推進総合計画』を立てて、取り組む競技団体の組織の強化や競技力の向上に

努め、新しい選手の発掘、育成を進める。

問 本市において、何か国体種目を誘致する考えはないか。

市長 国民体育大会における競技種目の誘致は、市民のスポーツに対する関心を高め、競技力を向上させる良い機会になる。曾於市を全国にアピールし、加えて経済効果も期待できる。本市においても市民の皆様がなじみやすい種目の誘致に努めたい。

財部駅を 特急・急行停車駅に

市長／あらゆる努力をしていきたい



八木 秋博 議員

八木議員 財部駅の利用状況及び利用促進は、

池田市長 一日当たりの乗降者数は平成22年、23年度共に130人程である。

利用促進活動は、地元地域おこしグループの周遊旅行企画や駅前コンサートなどのイベントを開催し、親しまれる駅づくりに努めている。



財部駅を素通りするハイパーサルーン

問 官民あがての利用促進と、特急・急行停車駅の誘致策は。

市長 曾於市観光特産開発センターが企画している、曾於市魅力発見ツアーや環霧島会議等、いろいろな方面から努力していく。

問 J R九州が各地で観光・食・農の図式で農業法人を立ち上げ、今後も相手からの申し出を待つということであるがアプローチしてはどうか。

市長 初耳であるが今後勉強して曾於市に活力を頂くためにも、財部駅を有効活用すべくいろいろご提案を申し上げたい。

畜産業に第三者継承の奨励を

問 家畜飼養戸数の推移は。

市長 変動著しいのは肉用牛繁殖農家で、平成23年度で188戸の減、頭数で1043頭の減となっている。

問 畜産業新規就農者の状況は。(後継者・新規参入者)

市長 平成22年、23年調査で後継者は肉用牛18名、ブロイラー6名、養豚5名、新規参入者は肉用牛繁殖農家のみ1名である。

問 総合支援事業(青年就農給付金制度)の概要と申請状況は。

市長 農業再生に向けて農水省が創設した平成24年度からの新規事業で全額国費。都道府県や市町村が申請者



第3者継承が待たれ出番を待つパドック牛舎

の取りまとめや給付などの実務を担うもので、原則45歳未満の親元への就農を除く新規就農者で研修期間(2年以内)の準備型と経営開始型の最長5年の合せて最大で7年間、毎年150万円給付される。現在、準備型2名、経営開始型6名の申請状況である。

問 後継者のいない農業経営を家族以外の新規就農者に継承させる第3者継承が、減り続ける畜産業には画期的と思われるが取り組みは。

市長 農地・施設・機械等を一括取得し、いち早く経営を開始できるが、資金力問題等もあり、国の新規事業の青年就農給付金と共に、市の支援事業も見直すべき時にきたと思う。

フラワーパークは中止を

市長／中止は考えていない



徳峰 一成 議員

徳峰議員

市の調査では、胡摩地区はハエなどが多い。弁当をひろげられる場所とはいえない。

池田市長

弁当をひろげると、どこでもハエは集まる。ハエが多いか、少ないかが課題である。

市のハエ等調査結果

調査日 調査箇所	5/17～5/21 (5日間)	5/23～5/24 (2日間)
①	137匹	56匹
②	314匹	101匹
③	903匹	512匹
④	105匹	64匹
⑤	202匹	55匹
⑥	109匹	46匹
⑦	32匹	35匹
⑧	267匹	106匹

※縦 36cm × 横 60cm のハエ取り紙を使用

※丸数字は、建設予定地の調査箇所

※アブ、ハエ、コバエ、蚊などの合計数

問 それであるなら、今後もハエの調査が必要ではないか。

市長 今後、ハエの調査をする考えはない。

問 同じく市の調査では、予定地周辺の二人に一人は、日常悪臭を感じている。この一点からいって、胡摩地区は建設に不適地ではないか。

市長 においては個人差がある。フラワー公園では、花においもする。

問 このまま建設すると、取り返しのつかないことになりかねない。悪臭についても、もっと調査すべきではないか。

市長 調査は考えていない。

問 また、市の維持管理費の考えはあまいのでは。

たとえば、パークゴルフの年間利用者を3万7500人とみて収支を立てている。市内のパークゴルフ愛好者は何人か。

市長 その数はつかんでいない。

財部温泉、労働条件の確保を

問 一般質問で再三にわたり要求していた従業員賞与未支給問題は解決したが、その内訳は。

市長 会社と市の負担で5月31日、総額309万円を全員に支給した。

問 会社は、市と交わした協定書どおりに賃金や残業代を支給していない問題が、あらたにおきているのではないか。

市長 そのことでは、会社回答を求めている。

問 市は責任をもつて対処されたい。

市長 指摘された点は、契約の解除を含め対応していきたい。

指定管理団体の労働条件の確保を

問 指定管理された45施設で働く従業員数は。

市長 正規36人、契約92人、アルバイト60人

である。

問 身分が不安定な従業員が多い。会社の都合で、人件費のカットや解雇されないよう、市は労働条件をしつかりと守るべきではないか。

市長 これまで従業員の利益がそこなわれた例があった点はまずかったと反省している。雇用と労働条件を守ることを、市の基本としたい。



入居者の要望に応える職員（清寿園）

誇れる曾於市の創造に 小・中学校の学力向上を

市長／向上させていきたい



土屋 健一 議員

会・理科が上回った。
小学校五年生は7校
が県平均を上回ったが、
全体では及ばなかった。
原因は学習内容が定
着していないこと、教
師の指導力が不足して
いること、家庭での教
育力不足が挙げられる。

基本的な生活習慣や
学習のしつけが大切で
ある。
学力向上対策協議会
は各小・中学校と各高
校の担当者、校長4名、
教頭4名、市教育委員
会学校教育課3名で構
成され、年4回開催し
「学習のしつけ」など
共通実践事項を部会、こ
とに定め協議している。
他に学力向上対策協
議会が主催する研修会
として、中学三年生の
希望者を募り「夢」実
現チャレンジ講座や、

教師力向上講座を開催
している。

問 ラサール高校や鶴
丸高校など有名進学校
への進学者は何か。
また国公立大学の在
籍状況はどうか。より
優秀な生徒を育成でき
ないのか。

教育長 過去4年間、
市内中学校からラサー
ル高校、鶴丸高校への
進学はない。

市内3高校から鹿児
島大学、鹿屋体育大学、
長崎大学、宮崎大学な
どへ10名程度進学してい
る。
少しでも学力を向上
させるよう努力する。

学校給食について

問 学校給食の概要、
給食費の滞納状況、地元
食材利用状況はどうか。

教育長 現在、大隅
と財部の給食センター、
深川共同調理場、自
校方式の末吉小・末吉



新鮮野菜の並ぶきたん市場（財部町）

中の計5施設で、1日
3150食を調理して
いる。

来年度、深川共同調
理場が財部の給食セン
ターへ統合される。

また、昨年度の給食
費の滞納者は48名で、
154万円の未納額と
なっている。給食費の
徴収には苦勞が多い。

地元産の食材について
は、米・野菜・肉・卵
等を活用しているが、
それぞれの調理場で地

元産を利用し献立にし
ている。
「農土家市」、「四季
祭市場」、「きたん市場」
の各直売所や生産者か
ら仕入れている。
児童生徒に、生産者
の顔が見える「安全・
安心な給食」を心がけ
ている。

土屋議員 子ども達の
学力向上は家族の願い
であり、地域の誇りと
なる。市内小・中学校
の学力が国・県の平均
に及ばない原因を、ど
のように分析されてい
るか。
また、学力向上対策
協議会の全容について
説明されたい。

植村教育長 平成23年
度は中学校一年生が国
語・社会・数学・英語
が県平均を上回ったが、
理科が及ばなかった。



月野小6年生の校内研究授業

がけ地近接等危険住宅移転 条例の見直しを

市長／検討していく



海野 隆平 議員

海野議員 曾於市内がけ地近接の危険箇所について旧町ごとに示せ。

池田市長 曾於市内がけ地近接危険箇所にある危険住宅については、末吉町が139戸、大隅町が81戸、財部町が94

戸の計314戸となる。

問 この条例の合併前後の利用状況について示せ。

市長 昭和47年からの実績となるが、合併前に484戸の移転があり、合併以後には2戸の移転があった。

問 がけ地近接等危険住宅については、いつ調査された結果であるのか。



がけ地近接危険箇所住宅移転後の更地

市長 危険住宅314戸については、平成19年度調査に基づいている。この調査は、ほぼ5年に一回実施しており、今年度に調査を予定している。

問 この条例の危険箇所については、建築基準法施行前（昭和46年8月31日以前）の建築物が対象となっているかと理解しているのか。

市長 そのとおりである。

問 この事業の補助金助成について借入資金の利子補給だけでなく、市単独の特別枠による助成は考えられないか。

市長 調査結果をみて今後検討していく。

閉校になった中学校の校旗等の保管は

問 閉校になった中学校の校旗やトロフィー等放置されたままである。きちんと保存すべきではないのか。

植村教育長 現在はまだ閉校となった学校に置いたままである。今年の夏休みに金庫や備品等を移動する予定である。その際、貴重な校旗等は統合した中学校に保管する計画である。大切なものなので、統合地区別協議会の意見を聞きながら保管する予定である。

問 地域や学校の宝といふべきこのような財産について、どのような管理保存を考えているか。

教育長 教育委員会としては、将来を見据えて統合された中学校で保管するもの、地域に残した方がよいもの、教育委員会で保管しなければならぬもの等に区分して、地区別協議会の意見や統合した中学校長等の意見を聞

き、しっかりと管理していきたい。

問 かつて末吉町内には、深川中学校、諏訪中学校、岩北中学校とあったが、学校の校旗や思い出となるものはどこにもないがどのように保存されているのか。

教育長 今後調査していきたい。



財部中に保管してある旧財部南中・旧財部北中の校旗

パークゴルフ・フラワーパーク・ グラウンドゴルフ場建設の取り組みは

市長／環境調査をした



大津 亮二 議員

大津議員 3月議会後の
の取り組み状況について
報告されたい。



ハ工調査実施中（企画課提供）

池田市長 環境調査を
実施し、空気調査につ
いては基準値を超える
場所はなかった。悪臭
については、個人差が
あると思う。また、ハ
工等の調査では1箇所
高いところがあったが、
堆肥の放置の後が見つ
かった。

問 現段階までの調査
結果をどのように評価
されているか。

市長 調査の結果、来
場される方にとって、
不快感を与えるほどの
ものではないと思つて
おり、現段階では胡摩
地域での整備を考えて
いる。

問 高之峰にならな
かった最大の要因は何か。

市長 地形的に高低差
があり、事業費が膨ら
むことが要因である。

問 それぞれの収支計
画を示されたい。

市長 パークゴルフ場
は、収入約1870万
円、支出約2220万
円、フラワーパーク
は、収入約3400万
円、支出約3620万
円、グラウンドゴルフ
場は、収入約120万
円、支出約130万円
を計画している。

問 国・県の何らかの
補助事業はないのか。

市長 県への相談はし
ているが、場所が決定
次第、進捗状況等をみ
ながら、県へ要望したい。

中学校統合後の状況 について

問 新年度になり地区
別協議会が開催されて
いないが、地域の声は
聞かないのか。

市長 地域の声は当然
聞くが、スケジュール
上第1回目の開催が7
月であり準備中である。

問 南之郷中学校の跡
地計画の概要はどうか。

市長 平成25年度に
地域密着型の小規模特
別養護老人ホーム29床、
認知症グループホーム
18床の両方か、いずれ
か一施設を整備する予
定である。

一般公募し9月末に

事業者を決定する予定
である。現在5件の問
い合わせがある。

問 財部南・北の2中
学校の状況はどうか。

市長 現在、数件の問
い合わせはあったが、
公募締め切り後に詳細
を把握できると思う。

過疎地域への定住対 策について

問 現在の定住対策と
は別に過疎地域へ定住
対策をとるべきでは。

市長 地方部への定住
対策に努め、何か対策
ができないか考えたい。



跡地利用が待たれる旧南之郷中

合併特例債の今後の計画は

市長／整備事業等や基金積み立てを計画している



久長 登良男 議員

久長議員 合併特例債の事業計画・財政計画での活用は。

池田市長 合併市町村の一体性の速やかな確立を図るとともに、合併市町村の均衡ある発展に資する為に行う公

共的施設の整備事業に要する経費について、合併後、10年間借り入れ出来ることが認められている。

また、地域振興等の為のソフト事業分として基金積み立てを行う借り入れも認められている。

問 本市の借り入れ限度額は。

市長 公共的施設の整備については、171億8170万円となっている。

問 実績と今後の計画は。

市長 平成23年度までに64億7430万円を借り入れている。平成24年度は16億9420万円を予算化しているので、今後の借り入れ可能額は90億1320万円である。また、基金積み立てへの合併特例債借り入れの限度額は19億5100万円となっており、平成23年度までに13億



設置されたクリーンエネルギーの太陽光発電 (財部中)

3000万円借り入れており、平成24年度は1億9000万円を予算化しているので、今後借り入れ可能額は4億3100万円である。

問 今後の活用について。

市長 市道等の整備や小中学校の校舎等整備事業、フラワーパーク・パークゴルフ場等整備事業、曾於北部地区国営畑地かんがい排水事業負担金等に利用する計画である。

再生可能エネルギーの取り組みについて

問 エネルギー対策についての認識について。

市長 東日本大震災による福島原発事故以来、地域の人たちの心境を察するときに複雑の思いがある。

再生可能なエネルギーは太陽光発電・風力発電・水力発電等の継続的に利用できるエネルギーがあるものと承知している。

問 本市の取り組みと今後の考え方は。

市長 市役所庁舎、及び学校に太陽光発電を設置している。市民生活に最も身近な太陽光発電の普及について、今後検討をしたい。現在、農業用水小水力発電関係の問い合わせがきている。

EM菌の活用について

問 学校プール投入についての取り組みは考

えられないか。

教育長 市内の小・中学校23校にプールが整備されており、毎年6月から9月にかけて水泳の授業等が実施されている。児童生徒の減少によりプール掃除が大変である。EM菌投入によりプール掃除が効率的になったとの声を聞いている。今後学校プールのEM菌投入については、効果の動向を調査しながら、研究をしていきたい。



児童によるプールへのEM菌投入

市道笠木・かんじん松線及び土成・柳井谷線の取り組みは

市長／早期整備に努める



坂口 幸夫 議員

坂口議員 両路線の総延長に対して、工事の進捗状況は。

池田市長 笠木・かんじん松線が、総延長3598mに対し整備済みの延長が676m、整備率約19%で、土成・柳井谷線は、総延長4117mに対し整備済みの延長873mで整備率約21%である。



早期改良が望まれる市道笠木・かんじん松線

問 市長は両路線の現状をどのように認識されているのか。

市長 笠木・かんじん松線については、現在整備中の笠木から市吉の区間が特に路面の状況も悪く、この区間の整備を急ぐべきだと考えている。

土成・柳井谷線については、幅員の狭い箇所、見通しの悪い箇所を優先しながら年次的に整備を進めたい。

問 土成・柳井谷線にある上馬渡橋が老朽化し、道路改良等で幅員も違い大変危険であるが、今後の考えは。

市長 他の橋梁整備等も勘案しながら早急に検討する。

問 地域住民は、両路線の早期完成へ大変な熱い思いがある。市長の取り組み、考えは。

市長 笠木・かんじん松線については、社会资本整備総合交付金事業を最大限に活用し、引き続き市吉までの残区間の早期完成に向けて努力する。

土成・柳井谷線についても、総合振興計画、過疎計画等をふまえ早期整備に努める。

末吉高等自動車学校への認識について

問 末吉高等自動車学校に市長は、どのような思いを持たれているのか。

市長 免許取得者や高齢者の免許更新受講において、なくてはならない企業と考えている。

問 仮に閉鎖された場合、市にどのような影響が考えられるか。

市長 高齢者の免許更新が市内でできなくなり、利便性や企業とし

での雇用に影響があると思う。

問 市としての活性化への助策は。

市長 企業努力をお願いしながら地元企業の大切さを訴えたい。

教育行政について

問 市内公立3高校への受験者数は、市内から何名か。また、合否はどうであったか。

教育長 末吉中と大隅中が柔道、財部中が剣道である。

1,2年生が対象となる。完全実施に当たっては、指導体制を整え、安全対策には万全を期したい。

植村教育長 合格者は、財部高校25名、末吉高校72名、岩川高校30名である。不合格者は、財部高校2名、末吉高校5名、岩川高校はゼロとなっている。

問 各中学校での武道必修への取り組みは。



末吉高等自動車学校

委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会
- 特別委員会

各常任委員会では、閉会中の所管事務調査や6月定例会で付託になった議案・陳情などについて審査を行いました。なお、特別委員会では継続事件について審査を行いました。

総務常任委員会

(吉村幸治委員長)

☆辺地に係る公共的施設の総合整備計画

問 市道大峯・永里線と上大峯線の2路線及び市道新田山・花房線の事業費はそれぞれいくらか。

答 大峯辺地が2路線で1億6100万円、新田山・花房辺地が5000万円である。

問 辺地事業の交付税措置はどうか。

答 辺地債を借り入れ、元利償還が始まってから80%の交付税措置がされる。

意見 辺地事業が一番有利な財政的裏付けがあるので、対象地域を洗い直して積極的に計画すべきである。

有利な辺地債による市道改良予定地



市道 大峯・永里線



市道 新田山・花房線

☆平成24年度曾於市一般会計予算の補正(所管分)

問 コミュニティセンター建設助成事業の内容は。

答 本事業は、宝くじの社会貢献広報事業のひとつである。自治会の公民館建設に対する助成事業で、建設費に對して5分の3の助成があり、上限が1500万円となっている。

なお、今後の事業については、申請しても採択基準があるので、採択されるかわからない。

問 庁舎駐車場用地の内容は。

答 本庁の西側駐車場につながる土地で、駐車台数は12台分である。なお今回は土地購入だけで砂利による整備までの計画である。



建替えが待たれる田平自治公民館

☆「消費税増税に反対する意見書の提出を求める陳情」の審査過程での意見

○消費税の必要性は認める。

○今、消費税率を引き上げる時期ではない。

○国の動向も見て継続して審議すべきである。

注釈

辺地債とは…辺地対策事業債といい、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に基づき、辺地とその他の地域との間における住民の生活文化水準の著しい格差の是正を図ることを目的として行われる公共施設の整備や情報通信基盤整備等に対して充当される地方債である。償還期間は据置期間を含み10年である。

文教厚生常任委員会

(大川内富男委員長)

所管事務調査

(調査事項)

○平成24年4月に統合した末吉中学校・財部中学校の状況

(平成24年5月29日)

末吉中学校には南之郷中学校より合計11名が編入し、全体的にはスムーズに移行できたとの説明であった。

その理由として、平成23年度において末吉中学校と南之郷中学校の合同学習を行うとともに、今年度の教職員異動において、旧南之郷中学校より教職員3名と、事務職員1名の計4名が末吉中学校へ異動となり、編入した生徒にとつてきめ細かい精神的なケアができていたことが大きな要因と考えられるのとのことであった。

財部中学校には、財部南中学校より14名



県大会で熱戦中の財部中バドミントン部

・財部北中学校より4名計18名の編入があり、財部南中学校のバドミントン部に在籍していた新3年生7名については、財部中学校に同部がなかったため、統合前の両校長間の共通理解により、統合後一学期のみ存続させる特例措置を講ずるなどの配慮がなされていた。

問 療養介護医療費給付事業810万6千円の追加は。

答 児童福祉法に基づき県の事業として重症心身障害児施設で給付を受けていた方々のうち18歳以上については、障害者自立支援法に基づき市町村の給付となったため、この度10名が新たに療養介護事業の対象者となり、追加になったことによるものである。

☆平成24年度一般会計
予算の補正(所管分)

問 その他、社会教育施設費20万円の追加は。

答 平成10年度に末吉町尾崎山地区に、集会施設(118・56㎡)を建築したが、敷地が最大88mm下がっており、そのため土の硬軟・土層の構成等を判定する基礎耐力度調査を行う費用である。

意見 築後の経過年数が浅いことや、今後の管理も考慮したうえで詳細な調査を行う必要がある。

☆平成24年度国民健康保険特別会計予算の補正
及び平成24年度介護保険特別会計予算の補正

国保特別会計461万8千円の減額、後期高齢者医療特別会計245万9千円の減額はともに人事異動による職員給の減額である。

☆平成24年度曾於市介護保険特別会計予算の補正

精算による償還金5404万円、及び一般会計繰出金1671万1千円等である。

歳入の主なものは、支払基金交付金799万円、県支出金3817万2千円、一般会計繰入金1119万1千円、23年度からの繰越金2446万3千円等であり、主な歳出は人事異動による介護保険総務職員給1121万6千円、介護給付費の



尾崎山地区集会施設の調査

建設経済常任委員会

(山下 諭委員長)

所管事務調査

(調査事項)

○曾於地区春季畜産共進会(平成24年4月13日)

J A ぞお鹿児島とJA あおぞら主催による春季畜産共進会に96頭の出品があり、曾於市は36頭の出品で、1部・2部・4部で最優秀賞を獲得した。

本年は、県共進会と、5年ごとに開催される全国和牛能力共進会もあるので、上位入賞が期待される。

○曾於市ブランド16品

目認定記念美食会

(平成24年4月18日)

昨年認定した市ブランド品を対象に、鹿児島市城山観光ホテルで記念の美(試)食会(曾於市と当ホテル共催)が開催されたので

参加した。参加料は自己負担。当日は、365名の参加者であったが、ブランド品の確認や生産者のPRを聞きながら試食をした。

☆平成24年度曾於市一般会計予算の補正(所管分)

問 新たに国の制度として創設された就農促進のための事業内容は、

答 農業への就業を促すもので、青年就農給付金事業と人・農地プラン作成事業からなる。給付金事業は、準備型(2年間)と、経営

開始型(5年間)があり、一定の要件を満たす45歳未満の人が対象

で、年150万円の給付がある。

意見 現在、市単独事業として実施している新規就農者支援補助、及び経営規模拡大助成

金事業とは整合性をとること。

問 災害復旧事業を一般財源831万円で行う理由は、

答 本事業箇所は、昨年の豪雨により用水路が決壊し、現在、仮通水中の三升木場地区(大隅町笠木)である。補

助対象の災害復旧事業は、原形復旧であるので、災害の大きさから、今後の予防も考えて一部モルタル吹きつけ、余水吐きの撤去、使用道路の補修を計上する。これについては、補助対象となるよう県等と協議していく。



災害復旧事業調査

問 地域振興住宅26戸の建設場所は、

答 末吉地区22戸(柳

迫9戸、深川1戸、諏訪

6戸、檜5戸、岩北1戸、

大隅地区1戸(笠木1戸)、

財部地区3戸(沢田2戸、大川原1戸)である。

意見 地域振興住宅につ

○和解の締結について

問 平成23年11月22

日に市有機センター脱臭棟倒壊事故が発生し、これに対する設計業者、工事施工業者及び市との間の再建築費用負担について和解案が示された。内容詳細は、

答 再建築費用総額が4506万4500円(解体費用918万

7500円、設計費用187万7千円、建築

費用3400万円)で、この負担割合を市3分の1(1504万9500円)、業者3分の2(設計者NTCコン



再建中の有機センター脱臭棟

鹿島建設(株)2801万3千円で和解した。

再建築法としては、今回の事故発生原因から側壁のない開放型の脱臭棟を予定している。今後、再度同様な事故のないよう万全を期するため建物、及び機械を含めて専門業者に保守を委託する。

○市道の廃止及び認定

平成23年度に完了した末吉都市計画事業上町土地地区画整理事業54ha内にある旧道を廃止し、新たに62路線1万6436mを市道として認定する。

パークゴルフ場・フラワーパーク整備事業調査特別委員会

(渡辺利治委員長)

平成24年6月4日熊本県南阿蘇村のパークゴルフ場3箇所を調査

【施設の概要】

○久木野パークゴルフ場
平成7年7月に開設し、施設の内容は、総面積2万7千㎡・18ホール・パー66・コース延長806mで、クラブハウスは、平成12年7月に完成している。

また、工事費409万9千円、設計委託料226万9千円となっている。料金体系は、大人(中学生以上)400円、子ども(小学生以下)200円となっている。

特徴として、世界一を誇る阿蘇カルデラ内にあり、阿蘇五岳の大パノラマを眺望しながらプレーできることである。

施設の管理運営は、(有)くぎのむらに委託している。

○長陽パークゴルフ場
平成15年10月に開設し、施設の内容は、総面積6万6115㎡・45ホール・パー165・コース延長2353mで、工事費1億3900万円、クラブハウス・食堂・売店等を設置している。

料金体系は、大人(中学生以上)500円、子ども(小学生以下)300円となっている。施設の管理運営は、(有)ちようように委託している。

○一心行パークゴルフ場
平成18年7月に開設し、施設の内容は、多目的広場となっており、総面積4万3998㎡・

3コース・パー99・コース延長1165mで、グラウンドゴルフ場が2コート常設しており、管理事務所・事務室・休憩コーナー・トイレ・倉庫等を設置している。

工事費の内訳として、測量・設計監理委託費3518万円・用地購入費1億877万円・本工事費3億9645万円・総事業費5億4040万円となっている。料金体系は、大人(中学生以上)400円、子ども(小学生以下)200円となっている。

施設の管理運営は、(有)熊本ゴルフ倶楽部に委託している。

【問題点や改善策】

○久木野パークゴルフ場
利用者の高齢化や固定化で利用客が伸び悩んでいる。

・上級者と初級者との格差が生じているため、初心者の利用が少ない。

などが問題点としてあげられ、この改善策として、高齢者に優しい設備(木陰・いす・スロープ)作りを行っている」と説明があった。

○長陽パークゴルフ場
・土、日、祝日の初心者や家族連れと、常連客との間で、プレー進行に関するクレーム等がある。

・初心者、子ども連れのケガが発生している。
・施設内に散水栓が不足している。
・クラブハウス内へ雨水の浸透等があり、土のう等での浸水防止策を行っている。

○一心行パークゴルフ場
・カップ切に時間と労力が非常にかかる。
・グリーン下の土壌に問題がある。

・コース間移動に階段があるため、高齢者にとつては辛い。
などが問題点としてあげられ、この改善策と

して、グリーン下の土壌改良や高齢者も利用しやすいように工夫したい」と説明があった。

【まとめ】

利用計画を含めた収支計画・愛好者の数・利用者数の推移・管理費について、具体的な詳細な表やグラフ等で、説明を受け、健全な収支計画に基づき管理運営されているものであった。

また、南阿蘇村の阿

蘇ファームランド等の施設へ、年間約600万人の観光客が訪れるとのことである。パークゴルフ場についても、その相乗効果があることと、自然環境と管理運営の良さを感じた。

今回、パークゴルフ場・フラワーパーク整備事業に関する調査として、南阿蘇村のパークゴルフ場を視察したが、建設や課題に向けた取り組み姿勢は、大変参考になるものであった。



風光明媚な南阿蘇村のパークゴルフ場

第1回議会報告会を開催！

●議会運営等調査特別委員会

久長 登良男 委員長



末吉会場



財部会場



大隅会場

主な質問や意見

質 フラワーパーク計画の収入の予測は、過大ではないのか。維持管理費を賄えるはず

去る5月25日（金）午後7時から第一回議会報告会を市内3会場（大隅中央公民館・末吉中央公民館）で開催しました。この報告会は、市政の課題と議会の活動状況などを市民の皆さまに報告また、市民の皆さまの声を聞き、今後の議会活動に活かすため実施するものです。

当日は、市民88名の参加があり、3会場とも市政全般について、多くの活発な意見がだされました。

今回は、初めての試みで、会場準備など、議員自ら取り組みましたが、市民の方々の参加が少なく広報活動等について、いくつかの課題が残されました。

答 従来どおり各町巡回方式で実施します。

質 集団検診は、末吉健康増進施設が完成すると末吉に集約されるのか。

がない。将来に大きなツケを残すことになるのではないかと。合併特例債の活用とあるが、フラワーパーク建設が、優先順位の上位にあるのか。緊急性のあるものか。他にあるのではないかと。

・胡摩地域は、県道より窪地で低い。公園としては、眺めの良い丘陵地が良い。計画地は不適地ではないか。

・パークゴルフ場計画については、市の発展につながるように検討してほしい。

答 パークゴルフ場・フラワーパーク整備事業調査特別委員会が、現在先進地や市内を調査研究中であります。

以上のような質問や意見がありました。

6月定例会では、このご意見等を踏まえ、議員が一般質問をしました。

また、報告会では、アンケート調査も行い、次のようなご意見等がありました。

○副市長の二人体制、及び議員定数についての考え方は。

○人間ドッグの助成2万円が、75歳までのようだが、年齢の引き上げはできないのか。

○閉校した学校施設の利用問題はどのようなになっているのか。

○自治会によっては、高齢者が多く、自治会の道路清掃が困難になっているが、その対策は。

○消防後援会費の未納者に対する行政からの指導は。

○光ファイバーは、できる範囲で検討してほしい。

今回の報告会やアンケートで、多くのご意見等をいただきましたので、今後、内容を確認・検討しながら調査研究してまいります。

□せっかくの報告会なのに出席者が少ない。各団体に呼びかけてほしい。

□資料として議会だよりを添付したことは良いことと言える。説明も良かった。

□内容はこの程度で良いが、今後も継続して開催してほしい。

□いつも議会の傍聴に行きたいと思いつつ、昼間は時間がとれず、今日のことを知り、必ず参加しようと思待ちにしていました。ある程度理解できることもあり、良かったです。いろんな意見を聞けて参考になりました。毎年開いてください。

全国議員表彰を受賞

全国市議会議長会より、3名の議員が表彰され表彰状の伝達が行われました。

○議員在職 15 年以上表彰

坂口 幸夫 議員

(町議：17 年 10 月、市議 6 年 10 月)

○全国市議会議長会評議員感謝状

谷口 義則 議長 (評議員 1 年)

大津 亮二 議員 (評議員 1 年)



谷口議長

坂口議員

大津議員

※全国市議会議長会議員表彰は、10 年以上及び 15 年以上市議会議員の職にある者が対象。

町村合併により市制を施行した町議会議員の勤続年数は、その2分の1を市議会の継続年数に加算する。

表紙によせて



末吉小学校5年生による田植え体験学習のようすです。
毎年6月末吉町高松地域活動の一員であります吉森眞さんの田んぼで、田植え体験学習をさせていただいております。
収穫時に大きなおにぎりをはおぼる子ども達の笑顔が伝わってくるようです。
今年も大きな災害もなく平穏無事に秋の収穫を迎えることを祈念いたしております。
(海野)

編集後記

今年の梅雨は九州北部地方に、気象庁が今まで経験したことのない、観測史上最大の雨量による豪雨により、広い地域で土砂崩れや家屋への浸水などの被害をもたらしました。

被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

安全に対して想定外はないといわれております。

災害から生命・財産を守り、安心、安全なまちづくりに取り組まなければなりません。

市議会では今年度から年1回、市内3地区で市政の課題と議会の活動状況を市民の皆さまに報告また、市民の皆さまの声をお聞きし、今後の議会活動に活かすための議会報告会を開催いたしました。

議会活動の公開に努め、市民の信頼に応え、期待される役割を果たすため市議会も努力してまいります。
(九日)

・議会をライブ中継しています！

鹿児島県曾於市議会では、インターネットによるライブ中継を行っております。

映像は曾於市のホームページより、「議会映像配信」のボタンをクリックしてお入りください。

<http://www.soo-city.stream.jfit.co.jp/>



議会広報等調査
特別委員会

委員長 八木 秋博
副委員長 九日 克典
委員 今鶴 治信

委員 五位塚 剛
委員 久長登良男
委員 海野 隆平

発行責任者
議長 谷口 義則